

平成 20 年 5 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が堅調なものの、生産活動が一進一退で、個人消費は盛り上がりを欠くなど、全体では停滞感を強めている。

生産活動は、電子部品関連の一部が弱含んでおり、食料品関連も伸び悩んでいる。個人消費関連は、乗用車新車販売が前年を上回ったものの、百貨店売上げやスーパー売上げは盛り上がりを欠く。投資関連では、住宅着工が前年を上回ったものの、公共工事が低調。その間、観光入り込み客数は前年を上回った。

【生産活動】 ... 一進一退

電子部品関連は、IC 生産が堅調に推移している。一方、PDP（プラズマ・ディスプレイ・パネル）やカラーLCD（液晶ディスプレイ）は競争激化により伸び悩んでいる。

4月の**生コン**生産は、14か月連続で前年を下回った。

4月の**紙パルプ**生産は、前年比 7.1% 減となった。

木材関係は、住宅建設向け需要が弱く、低調に推移している。

大島紬生産は、減反基調にある。

焼酎は、生産および出荷の増勢テンポこそ鈍化しているものの、引続き高水準で推移している。

かつお節生産は、原料かつおの水揚げが好調なことから、増加基調にある。

【畜産関連】 ... 堅調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は需要の伸び悩みから弱含みで推移している。また、子牛価格も弱含んでいる。豚肉及びブロイラー相場は、需要増から堅調に推移している。また、鶏卵相場は弱含みながら前年を上回る水準で推移している。

【茶】 ... 市況が低調

本年の一番茶の生産量は、天候にも恵まれ前年をやや上回った。一方、平均価格は例年を下回った。

【消費関連】 ... 盛り上がりを欠く

3月の百貨店売上げは、前年のリニューアルオープン効果の反動もあり、前年比6.2%減と7か月連続で前年を下回った。3月のスーパー売上げは、0.5%増と前年並みにとどまった。

4月の乗用車新車販売台数は、2.3%増と再び前年を上回った。車種別にみると、小型車が1.7%減と前年を下回るも、普通車は9.3%増と前年を上回った。一方、軽自動車は6.4%減と7か月連続の前年割れとなった。

【観光関連】 ... 堅調

4月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比3.6%増と前年を上回った。地区別にみると、霧島地区が前年を下回ったものの、鹿児島地区と指宿地区は前年を上回った。種子島・屋久島地区は、ほぼ前年並みの水準となった。この間の主要観光施設入場者数は、特に鹿児島地区を中心にほぼ堅調に推移した。

【投資関連】 ... 総じて低調

4月の**公共工事**は、請負金額が前年を上回ったものの、件数が前年を下回った。

3月の**民間建築工事**は、棟数、床面積、工事費予定額の全てにおいて前年を下回った。

3月の**新設住宅着工戸数**は、前年比 55.9% 増となり、前年を上回った。利用関係別では、持家が 15.5% 減少したものの、貸家、分譲がそれぞれ 111.7%、120.1% 増となった。

4月の主要**建設資材**卸売業者の売上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 ... 輸出が前年割れ

3月の**輸出額**は、半導体等電子部品や液晶表示板等の科学光学機器が前年を下回ったことから、全体では 31.5% 減と 2 か月連続で前年を下回った。**輸入**は原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を上回ったことから、全体では 29.8% 増と 6 か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 ... 足踏み

3月の有効求人倍率は、前月を 0.01 ポイント下回る 0.56 倍となり、雇用情勢は足踏みしている。

【金融情勢】 ... 堅調

資金需要は、企業の設備資金、運転資金ともに堅調に推移している。

【企業倒産】 ... 負債額が前年を下回る

4月の**企業倒産**は、件数が 11 件と前年同月（11 件）と同水準だったものの、負債額が 25 億 3,400 万円と前年同月（61 億 1,400 万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

㈱鹿兒島地域経済研究所（ 099-225-7491 ）